

未来を見据えた教育政策と環境整備を実現する

与謝野町教育大綱では、「世界中の国や地域で、自らの責務を果たすことができ、自信と思いやりにあふれ、創造的に未来を開拓する精神をもつ人間を育む」ことを理念に掲げています。本理念に基づき、学校教育や社会教育の充実を図っています。

施策① 未来を見据えた学校教育を進めます

文部科学省では、小中学校の学校教育の指針となる学習指導要領を改訂し、2020年度から新たな内容で授業を実施する方向を打ち出しています。改訂のポイントは、従来型の知識偏重型からの脱却を図り、思考力や表現力を主体的に育む深い学びを重視することにあります。これまで積み重ねてきた学習内容を基盤としながら、特色ある学校づくりや小学校英語教育などの推進を図っています。教育環境面においても、加悦中学校の全面改築事業の完了、江陽中学校や橋立中学校の空調整備の実施、各小学校の施設整備などに取り組みました。



施策② よさのみらい大学を開校しました

よさのみらい大学は、与謝野町をキャンパスに新しいモノやコトの発見、出会いと交流を通じて、自分・地域・まちの未来を描き、主体的に行動する人財の育成を目的としています。現在、リベラルアーツコース・地域づくり学部・与謝野ブランド戦略ビジネス学部の3コースで魅力あふれる講座が展開され、多くの皆様が受講されています。



施策③ 京都府立加悦谷高等学校の魅力を高めます

与謝野町で育つ子どもたちの人生やまちづくりにとって、重要な意味を持つ府立加悦谷高校がさらに魅力あふれる学校になるよう、京都府教育委員会をはじめとする関係者の皆様と議論を重ねています。また、本町教育委員会においても島根大学に職員を派遣するなど、独自の調査研究を進めています。

徹底した情報の透明化

どなたでも参画できる町政を実現する

第二次与謝野町総合計画の策定に当たっても、約1800名の住民の皆様にご参画いただき、みんなの計画として練り上げてきました。このように、すべての施策の推進において、住民参画を前提としてまいりました。また、24区の町政懇談会の開催をはじめ、有線テレビや町ホームページ及び広報を通じて、広聴広報活動の充実を図りました。

夢と希望の 与謝野町をつくる会 (山添藤真 後援会)

〒629-2263

京都府与謝郡与謝野町字弓木493番地

TEL : 0772-46-2031 (携帯 080-2077-4591)

FAX : 0772-46-4394

EMAIL : toma.yamazoe@gmail.com

www.yamazoeetoma.com

山添藤真 新春 町政報告

政策

平成26年4月、皆様の温かく力強いご支援を受けて第二代与謝野町長に就任いたしました。以降、与謝野町町民憲章に謳われたまちの将来像を実現するために、「みんなの知恵と技術で、新たな価値を生むまちづくり」を基本に据えて、行政運営に邁進してまいりました。選挙公約として掲げた6つの政策方針に基づき、各施策を実施してまいりました。過去4年間を振り返り、その進捗状況の一部を共有させていただきたいと存じます。

次回の町政報告では、さらに掘り下げたご紹介をさせていただく予定です。

新年明けましておめでとうございます。与謝野町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで穏やかな新春をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。また、旧年中におきましても本町の発展のためにご尽力いただきましたこと、御礼申し上げます。平成三十年も就任当初に抱いた初心を忘れることなく、皆様の福祉の向上と幸せや豊かさに寄与できるよう、全身全霊かけて取り組んでまいります。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



1

新しい視点での 産業振興を実現する

先人たちから受け継いだ産業基盤を発展させることにより、各事業者の皆様がより挑戦できる環境を整えてまいりました。また、未来を切り拓くために新たなプロジェクトを実施いたしました。

施策① 京の豆っこ肥料を増産します

京の豆っこ肥料とは、おから・米ぬか・魚のあらといった天然素材から生まれる有機質の肥料です。加悦奥地区内に位置する与謝野町有機物供給施設にて、年間約300トンを製造しています。本年度中に増強工事を完了させ、年間約550トンの製造が可能となる体制を構築します。そして、農業者や関連事業者の皆様の所得向上につなげていきます。



施策② 織物業の生産基盤を強化します

伝統産業である織物業や関連産業の振興と発展を図るため、生産設備の新設、更新及び改良事業に対する支援を行っています。新たな商品開発への機運を高めるとともに、生産低下や後継者不足などの課題に対する対応を図ってまいります。

施策③ ホップ栽培に挑戦しています

ホップはビールの香味に大きな影響を与える原料です。平成27年度から試験栽培を開始し、初年度は約100kg、本年度は約500kgと順調に収穫量を伸ばしてきました。京都与謝野ホップ生産者組合様が主体となり、現在は全国各地のビール醸造会社へ販売されており、大変高い人気を誇っています。今後においては、栽培技術の確立と面積の拡大を図るとともに、民間企業によるビール醸造の取り組みを促していきます。



2

観光振興・交流人口の 促進を実現する

近き者悦び、遠き者来る。人の魅力で人が集う。これらの考え方を重視して、各施策に取り組んできました。また、海の京都構想の実現や日本遺産事業など、京都府北部の広域連携を強化することにより、圏域全体で観光客や交流人口の促進を図りました。

施策① ちりめん街道の交流基盤整備を進めます

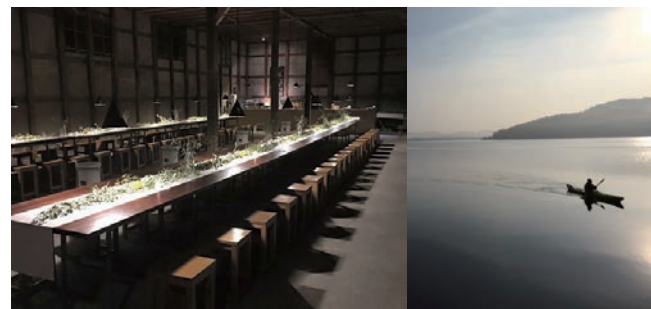
平成17年に重要伝統的建造物群保存地区に選定されたちりめん街道の修景事業を継続するとともに、京都府と連携しながら橋梁架け替え工事や加悦奥川沿いに親水公園を整備するために各事業を進めています。

2019年には、旧加悦町役場庁舎の耐震工事に着手します。



施策② 阿蘇ベイエリアを活性化します

地域産業のイノベーションと住民の皆様のチャレンジを支え、まちの魅力を体感できる場所、賑わいに満ちた生活をおくる舞台となることをめざして「阿蘇ベイエリア活性化マスタープラン」を策定し、現在は阿蘇海あそびの海づくりや賑わいあふれるシーサイドパークづくり、産業の魅力を発信する拠点づくりを進めています。



施策③ 住民の皆様主体の取り組みを支援します

与謝野町では住民の皆様主体のまちづくりが進んでいます。ちりめん街道や滝の椿などの地域づくりをはじめ、地域資源を活用した様々な挑戦がなされており、それらがより愛される取り組みとなるように支援させていただいております。このような試みこそが町の原動力となり未来へつなげていくように思います。今後も住民の皆様と創意工夫をこらしたチャレンジを重ねて参ります。

3

地域密着型の 福祉医療政策を実現する

すべての人たちが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、民間事業者と行政が協働しながら、安定した福祉基盤を構築してきました。よりきめ細やかな取り組みを展開する努力を重ねています。

施策① 福祉医療人材の育成と確保を行います

安定した福祉医療体制を構築するためには、各分野における人材の育成と確保が必要不可欠です。将来、医師や看護師として就労を希望する学生に対する奨学金制度の実施、介護福祉士の資格を取得するための補助金制度の構築を行いました。

施策② 地域福祉医療機関のさらなる充実を図ります。

京都府立医科大学附属北部医療センターにおかれては、2020年度にがん診療棟を新設することをめざして、現在、実施設計に取り組んでいただいております。これにより、一層の早期発見・早期治療が可能となる体制を構築することができます。計画通りの事業執行となるよう、引き続き要望を重ねてまいります。

施策③ 京都式農福連携の推進を図ります

京都府におかれては、障害のある方の就農促進を図る農福連携と、地域の高齢者や若者など多種多世代が寄り添う共生社会の手法を組み合わせ、本事業の推進を図られています。府北部地域の拠点として、リフレかやの里が選定されました。地域に根付く取り組みとなるよう、関係者の皆様と協働して取り組んでいます。昨年2月には、シンガポールでリフレかやの里で製造されたジュース・与謝野町産のこしひかりやお酒等の販売促進を行い、シンガポール政府高官や飲食業界の方々から高い評価を頂きました。



4

新たな視点での 子ども子育て支援政策を実現する

子どもたちの感性を育てていくために、乳幼児期に重要な生命の保持と情緒の安定を基本としながら、遊びを通した教育保育を実施してまいりました。また、ご家族が育児と仕事を両立することができるように、子育て環境の充実も図りました。

施策① 認定こども園を開設します

すべての子どもたちが良質な保育教育を受けることができるよう、町内3箇所に幼保連携型認定こども園を新設する方針を固めています。本年度には岩滝地域における整備が完了しました。平成33年度には加悦地域、平成34年度には野田川地域における施設整備を整えるために、議論を進めています。



施策② 安定した子育て環境づくりを推進します

早朝保育・乳児保育・一時保育などの多様なサービスの充実に努めるとともに、子育て世代の経済的な負担の軽減を図るために、医療費や保育所及び幼稚園使用料の軽減化に取り組みました。

施策③ 子どもの貧困に向き合います

生活困窮者自立支援法の施行により、生活保護受給に至る前段階の自立支援策の強化を図ることとなり、中でも、子どもの貧困対策・貧困の連鎖を断つことに重点を置き、関係者の皆様との連携により、学習支援・生活支援を実施しています。